

The Ushiku Times



NO. 11 May. 23 . 2 0 1 6

茨城県立牛久高等学校 校長室から

右の写真は、5月11日（水）に笠松運動公園体育館で行われた、平成28年度茨城県高等学校総合体育大会総合開会式の入場行進です。

本校は、男女バスケットボール部の選手が参加しました。約100校ある中で、『威風堂々』一番素晴らしい行進でした。

他校の校長先生方からもお褒めの言葉をいただきました。



※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

平成28年度PTA総会：平成28年5月14日(土)実施



上の写真は、実践的な「アクティブ・ラーニング」の授業風景

右の写真は、株式会社FCEエデュケーション

代表取締役社長 鈴木 甲子雄（すずき かしお）先生による講演会の一場面です。

『『7つの習慣®』を活用した親子のコミュニケーション』について話して下さいました。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

5月12日（木）本校体育館にて、オーストラリア姉妹校交流派遣生徒報告会につづき、生徒総会が行われました。



頼もしい生徒会役員



生徒総会風景

The Ushiku Times



NO. 12 May. 23. 2016

茨城県立牛久高等学校 校長室から

祝・柔道部 関東大会出場

6月3日～6月5日
埼玉県上尾市埼玉県立武道館

柔よく剛を制す

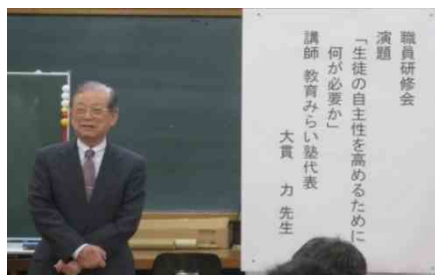


※ ※ ※ ※ ※

※ ※ ※

5月17日 職員研修 定期考査第2日 13:30～15:00 (本校会議室)
土浦第一高等学校、水戸第一高等学校校長を歴任され、現在「教育みらい塾」代表として、教員の卵を育成することに心血を注いでいらっしゃいます、大貫 力先生に講師をお願いしました。

演題:『生徒の自主性を高めるために何が必要か』



ほんの一部を紹介します。

1 生徒の自主性を高めるために考えるべきこと

- ※『自主性』とは、他人の保護や干渉を受けずに、独立して行うことができる力
- 自分の 頭で考え、自分の言葉で語り、自分の意志で行動できる力(自我の意識が前提)
- こうしたことが養われ、「個」としての自分のあり方・生き方につながる。
- 『自主性』を育てる教育は「人間らしい人間を育てる」という大きな枠組みの中で考えるべきである。

2 教育の2つの流れ (Personal Education: 以下PE — Mass Education: 以下ME)

私たちに求められるものは、ME(全体のための教育)の流れの中で、いかにPE(教師と生徒の差し向かいの教育)の要素を加えられるか。

⇒『学校の人間化』(「教師と生徒」「生徒と生徒」「教師と教師」との人間的なふれあいを深め、お互いの成長ができる学校)を図れるか。

3 ウィリアム・アーサー・ワード(英)の言葉

ダメな教師は、ただしゃべる / 少しましな教師は説明する / 優れた教師は示す

最も優れた教師は(生徒の)心に火をつける